

大阪市立
思齊
特別支援学校

タイトル(テーマ)
買い物学習

思齊 No. 号
平成 年 月 日

対象の児童生徒
高等部 1年

困り感
口頭説明だけでは理解するのが難しい。 集中できる時間が短く、話を最後まで聞けない。



取り組みの内容・授業の様子等
○高等部1年生の学習班B班19名で、徒歩10分程度の郵便局まで年賀ハガキを買いに行く取り組みを行った。 ○教員が学校から郵便局までの往復行程をiPadのカメラ機能を使って動画を撮り、事前学習としてプロジェクターで映しながら、車に気をつける場所や、曲がる場所、信号など確認した。 ○郵便局員にも協力してもらい、局内に入ってから窓口までの経路と、窓口でのやり取りについてシュミレーションのような形で撮影し、生徒がイメージを持って取り組めるようにした。 ○集中して前を向く生徒が多く、興味を持って取り組むことができた。 ○口頭での説明を最小限にしたことも集中できた要因であると思われる。 ○窓口でのやり取りについては実際のやり取りをロールプレイで取り組み、局内に入ってから1人で買うことができるように練習した。 ○買い物学習当日は、2人ずつ並び6人の教員が引率したが、混乱もなく見通しを持って行動することができた。 ○窓口については、最初から最後まで1人でやり取りすることは難しいが、少しの支援で年賀ハガキを購入することができる者もいた。

成果と今後の課題
注意集中が難しく、隣の席の生徒に話しかけたり、筆記用具などを使って手遊びするなどしていた生徒が集中して前を向いていたことが、スムーズな指導につながった。

